

「アア、いとしりコンテスト」

一ねん  ニういち

おかしおかし、はねがくわくしてきたなにか  
ラスがいました。

あの日、かみさまが

「アア、いとしりコンテストをしよう」

といいました。それで、とりたちは川ではね  
をあらいました。すると、川にひいたちは  
ねがあらはりました。自分のからだが見えほ  
らし、カラスはそれを見て、ひいたちを

た。そして、ねは自分のからだにかっつけま  
した。カラスはコンテストでゆうしま  
した。ほかのとりたちは、カラスに

「おねが、カラスね、おねのはねをかきせとお  
にいました。カラスはほかのとりたちにいま  
いすねがれました。カラスはまえよりおみ  
すほらしいすがたになりました。このおはね  
しは、いじわるなカラスのおはねしでした。」